



学校だより

おらほの名足

南三陸町立名足小学校
令和8年6月24日 No.4
南三陸町歌津字中山14番地



学校教育目標 「進んでかかわり、夢と志をもって、たくましく未来を切り拓く児童の育成」

めざす児童像 ○豊かに学ぶ子供 ○思いやりのある子供 ○心と体をきたえる子供

ホームページ：<https://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/natari-es/index.html>

ふるさと南三陸を学ぶ

今年度も、「地域と連携した特色ある学校づくり」の一環として、様々なかかわりを大切にした体験活動を行っています。5月26日(火)には、泊浜契約会の皆さんにご協力をいただき、4年生が洋上見学を行いました。また、6月5日(金)には浄水場や「南三陸BIO(ビオ)」を見学し、町のバイオマス産業都市構想に基づく環境に配慮した生活について学びを深めています。6月19日(金)に3年生は、地元の及善蒲鉾工場を見学しました。南三陸町の伝統的な産業である笹かまぼこの作り方を学び、できたての美味しさを味わうとともに、地域が誇るものづくりの工夫に触れる素晴らしい機会となりました。



ウニの生態について学ぶ



BIO見学



かまぼこができるまで

仲間と協力し、たくましく成長した3日間

6月16日(火)から18日(木)までの2泊3日、5年生は志津川自然の家での宿泊学習を行いました。梅雨時期とは思えないほどの素晴らしい天候に恵まれ、初日は目の前に広がる志津川湾を舞台に、みんなで力を合わせていかだを作り上げました。完成したいかだでの海遊びや、スリル満点のバナナボート体験では、波しぶきとともに子供たちの笑顔と歓声が広がりました。二日目のキャンドルセレモニーでは、厳かな雰囲気の中で誓いの火を灯し、その後のフォークダンスや工夫を凝らしたスタンプで大いに盛り上がり、学年の絆を深めることができました。最終日の野外炊飯では、煙に目をこすりながらも熱心にカレー作りに取り組みました。苦勞して完成させたカレーは格別のおいしさで、どの班もお鍋が空っぽになるほどほぼ完食! 「仲間と協力することの大切さ」を五感で学び、一回りも二回りもたくましく成長した3日間となりました。



息を合わせてオールを動かせ

心ときめく読書の時間 ~読み聞かせボランティアがスタート~

「読み聞かせボランティア」の活動がスタートしました。今年度から、以前本校でも勤務されていた佐々木暁美先生をボランティアにお迎えし、業前の時間を活用して低学年への読み聞かせを行っていただきました。佐々木先生の温かい語り口に、子供たちはあっという間に引き込まれ、目を輝かせながら本の世界を存分に楽しんでいる様子でした。この読み聞かせ活動は、今後は中学年、高学年へと対象を広げ、12月までに各学年2回ずつ実施していく予定です。次はどんなお話に出会えるのか、今からとても楽しみです。



「この花、なあに」